

2024年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 心理学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

成	
績	

2024年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 (心理学 専攻分野)

問題Ⅰから問題Ⅲの3問全てに解答すること。

問題Ⅰ 以下の5課題のうちから2題を選び論述しなさい。解答は次ページ以降の所定の欄にて行うこと。

1. コロナ禍において、他県ナンバーの自動車への嫌がらせが報道された。この行動について、「行動免疫理論」と「感情の生態学的機能」の観点から説明しなさい。
2. 扁桃体の解剖学的な位置づけと、その機能について、以下の3つの語句を全て用いて説明しなさい。
<記憶, 情動, 内臓>
3. 理論モデルや研究例を複数挙げながら、社会規範について説明しなさい。
4. 対人魅力を規定する要因を3つ以上挙げて、それぞれについて詳細に説明しなさい。
5. 「短音を正弦波縞刺激と対提示することで正弦波縞刺激の輝度コントラストの検出閾値が減少する」ことを検証したい。どのような実験デザインが考えられるかを具体的に述べなさい。

(以下余白)

--

2 / 7

選択した課題番号 ()

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

3 / 7

選択した課題番号 ()

問題Ⅱ 以下 5 つの用語の中から 3 つを選んで解説しなさい。解答は所定の欄にて行うこと。

1. core affect

2. Hebb, D. O.

3. self-fulfilling prophecy

4. Type I error / Type II error

5. fMRI

問題Ⅱの 1 個目の解答欄 選択した用語番号 ()

問題Ⅱの 2 個目の解答欄 選択した用語番号 ()

受験記号番号	
--------	--

問題Ⅱの3個目の解答欄 選択した用語番号（ ）

(以下余白)

問題Ⅲ 以下の英文を和訳しなさい。解答は次ページの所定の欄にて行うこと。

Tasaki, K. & Shin, J. (2017). Japanese response bias: Cross-level and cross-national comparisons on response styles. *The Japanese Journal of Psychology*, 88(1), 32-42. <https://doi.org/10.4992/jjpsy.88.15065>

(上記論文のabstractを使用)

(以下余白)

受験記号番号

7 / 7

問題Ⅲの解答欄